

drupa2024緊急参加! ドイツ・デュッセルドルフ漫遊記

株式会社アピックス 河村 武敏

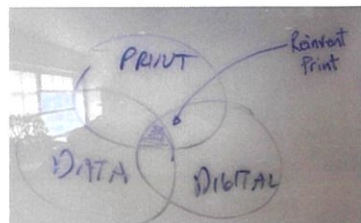


4月中旬に、社外のメーカーの方から「drupa2024」参加されないのですか?と声かけをいただきました。考えてみればdrupaは前回2020はコロナでスキップなので「drupa2016」参加以来8年ぶり開催。この間にコロナがあり、リモートワークとDXが加速し、10年ひと昔ではなく8年で3回転ぐらいの変化があるはずで、世界最大の印刷機材展もペーパーレスとデジタルプリントは大変革必至のはず。今年の組合総会後懇親会のご挨拶の際に、「自分の目で見て、足で動いて激変の技術を感じて行きます」と宣言。コロナからコロナ後の5年間の間に怠慢になっている自分に鞭を打ち、急遽3泊5日ドイツ・デュッセルドルフへ、drupa参加2dayという単独強行軍で参加してまいりました。アフターdrupa2024レポートがグローバルメーカー・ベンダー各社からメジロ押しです。詳細レポートはメーカー・ベンダー開催のイベントでお聞きください…

今回のテーマは「we create the future」、5/28~6/7の11日間、52か国1600社強が最新の製品、ソリューション、サービスを展示。8年前から入場者数は26万人から17万人に35%減少。日本からは25社の出展だったようで、当組合賛助会員様のグローバル出展は4社でした。日本企業は多くはHall 8a,8bにほぼ集中、HPはHall17を独占展示!

急激な円安の状況下ですが、プリントビジネスのサービスプロバイダーの視点から、前向きに参加して良かったと感じています。雰囲気だけでもと思いき写真を掲載します。

当組合のドキュメントサービス領域から見ると、メガプリント領域のデジタルプリントや軟包装パッケージ印刷、後工程ロボティクス化、プロセス自動化+aiなど関係性は各社まちまちと思いますが、右のイメージチャートにあるように、単純プリントだけでは価値がなく、print + data + digitalの交わりにreinvent printがあり、新たなイノベーション市場がプリント市場にも確実にある、と。市場の大小はともかく、このあたりに新たな付加価値がある事を再認識した2日間でした。MAC WORLD SAN FRANCISCO (当時はジョン・スカリー講演)に1990年当初に単独参加して以来はや35年、まだまだ自分も若いな…やはり行動してよかったです感じる日々でした。乱文お許しを! (笑)



Drupa公式HPより引用



- <各社のテーマ一例>
- CANON : The power to move ※Hall 8a展示規模4600m²第3位
 - FUJIFILM : Discover the difference ※Hall 8b 展示規模2420m²
 - RICOH : 「変革」get future ready with ricoh ※Hall 8a 展示規模 N/A
 - HP : Profitable growth power by hp innovation ※Hall 17 展示規模第1位



簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用

中退共
小企業 職金 済制度

「中退共」で検索!

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234



No.316
2024年7月10日発行

KDS NEWS



<https://www.kinkid-s.jp>

●発行 近畿ドキュメントサービス協同組合 ●住所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1-5-6
●TEL 06-6201-4766 ●FAX 06-6201-4768 ●E-mail info@kinkid-s.jp

第61期定時総会を終えて

近畿ドキュメントサービス協同組合 理事長 河村 武敏
専務理事 日笠 宏昭

令和6年5月24日(金)ザ・ガーデンオリエンタルOSAKAにて、近畿ドキュメントサービス協同組合の第61期通常総会・業態変革セミナー・懇親会が盛大に開催されました。総会は滞りなく終了し、セミナーでは軽オフ印刷業からグッズ製作業に大胆に業態変革をされた元気企業、株式会社BeBlockの松村社長の講演に刺激を受け、懇親会では着席形式で参加者がしっかりと交流することができたと思います。

昨年度は、コロナ明け、かつ当組合の60周年ということもあり、各種事業に力を入れて活動しました。7月下旬には、コロナ禍で中断していたボウリング大会を再開し、終了後バーベキュー大会をセットしたところ、参加者の皆様からは大変な好評をいただきました。8月から10月にかけての3日間にわたる社員育成事業には、16名のご参加をいただき、活発な社員研修となりました。11月には次世代情報交換会を2次会無料で、

各社、採用やその他の悩み事を議論しました。12月は恒例のゴルフコンペで賛助会員様とも懇親を深めました。1月の新年互礼会は、60周年新年互礼会として賞品を豪華にして行い、多数の出席者で新年を迎えました。

一方で、当業界を取り巻く環境は確実に変化しており、組合員各社は対応に頭を悩ませています。デジタルサービスシフト、人材難、原材料高騰、じわじわと進むペーパーレス化、電子帳簿保存法など、数え上げればキリがありません。このような環境の中、当組合はどのように組合員の役に立つて行くのか、存在価値が問われているように思います。事業の内容に加えて、役員世代交代や組合運営のやり方など、課題は山積しておりますが、賛助会員各社様のご指導もいただきながら、役員一同、力を合わせて頑張っていく所存です。今後とも組合活動にご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



【第62期役員】

職名	氏名	会社名
理事長	河村 武敏	(株)アピックス
副理事長	福味 洋一郎	(株)田村コピー
副理事長	和田 英剛	(株)六甲商会
副理事長	石川 敬一	石川特殊特急製本(株)
専務理事	日笠 宏昭	(株)宏和
理事	藤 喜志福	(株)フジデジタル
理事	山脇 雅則	(株)ヤマイチテクノ
理事	関 雅夫	(株)光楽堂
理事	小野 正治	オーエムカラーコピー(株)
理事	鶴井 宏尚	大和写真工業(株)
理事	山田 強	(株)イメージテック
理事	橋本 良平	(株)TD-K
監事	巽 充雄	(株)カンサイ
監事	満田 創	(株)ダイビス

drupa 2024 緊急参加! ドイツ・デュッセルドルフ漫遊記

第61期通常総会開催

Review 業態変革セミナー開催

教育事業担当理事 石川 敬一

第61回通常総会の後に業態変革セミナーが開催されました。

今回は「印刷業からの業態変革への挑戦 新規事業開発を通じてみてきたもの」という題材で株式会社BeBlock代表取締役である松村祐輔様にご講演をいただきました。

松村様はご祖父様が創業された印刷会社を継がれて3代目になられます。先代社長であるお父様から事業の引継ぎをされたときには採算が合わない部分があり事業変革をしないといけないという思いを強く持たれました。

社内にある技術を活用、派生をさせてアクリルスタンドや缶バッジなどを生産し、達人シリーズと呼ばれる自社ECサイトを多数立ち上げ、商品の販売をはじめられました。またただ自社ECサイトを運営するWebマーケティング戦略だけではなく、ECサイトを通じてくる大型案件は社員が直接フォローしに行くWebとリアル対応のハイブリット戦略で売上を大きく伸ばされました。特に新規事業で国の施策や市場の推移情報などを参考にして事業の戦略戦術を決めますが、松村社長は3C分析+C (Customer・Competitor・Company・Concept) をもとに新規事業の方針を決めるのが重要だと仰いました。

また事業においてもただ新規活動をするのではなく、「新規事業、拡大事業、維持事業、捨てる事業」この4つのバランスを大事にすることが大切だと言われ、特に捨てる事業に関しては先代社長とも衝突をしましたが、そのおかげで事業の再編を行うことができ社業全体が拡大成長させることが出来たとお話しいただき業態変革セミナーは無事閉幕となりました。



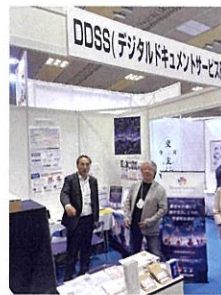
Report JP2024・印刷DX展

「印刷産業からの新しい提案～豊かな社会の実現に向けて～」をテーマに掲げ、JP産業展協会（作道孝行会長）主催による「JP2024・印刷DX展」が、5月16日・17日の2日間、大阪市住之江区のインテックス大阪5号館を会場に開催され、昨年を上回る13,224人（16日6,439人、17日6,785人）の来場で賑わいました。当組合からも数社出展されており、写真とともにレポートします。

DDSS

DDSSに協力いただいた講師や団体からの最新情報の展示

- 気持ちを動かす印刷「Create On Demand」(FBJ)
- 期待を超えた感動を実現する「サービスサイエンス」(宮城大学)「日本サービス大賞」
- 空中投影画像「ASKA3D」(関西学院大学) など



モトヤ

- ファブリックサインシステム「LUFAS」
- デジタルダイカッター「SC6000」
- 紙面昇温装置「SION」
- 印刷情報管理ソフト「PRINT MANAGER(P-MAN)」 など



キヤノンマーケティングジャパン

- カラーオンデマンドプリンター imagePRESS V1000 (実機展示)
- カラーオンデマンドプリンター imagePRESS V900+封筒フィーダー (隣のキングコーポレーションブースで実機展示)
- varioPRINT ix1700 (サンプル展示) 商業印刷向けに発売予定のインクジェットプリンター
- LabelStreamLS2000 (サンプル展示) 高濃度ラテックスインクによる水性インクジェットラベル印刷機 など



リコージャパン

営業に繋がる印刷ビジネスの創注と自動化(DX)

印刷事業者の皆様のビジネス拡大に向けて、「仕事を創る」、「仕事を回す」、「仕事が見える」の3つを循環させることで、新たな商材の開発や業務効率化、生産性の向上を通して印刷会社様のビジネス改革に取り組みます。

- RICOH Auto Color Adjuster 日々の色管理や色合わせを簡単・スキルレスにカラーマネジメント
- Smartmat 重さで数を数えるIoTの在庫管理システム など



Review 懇親会開催

今年も、第61期通常総会、業態変革セミナー開催の後、引き続きザ・ガーデンオリエンタルOSAKAにて、盛大に懇親会が開催されました。

福味副理事長の司会で、理事長ご挨拶の後、来賓5名のご挨拶、乾杯にはじまり、ご歓談の中、賛助会員様のご紹介をさせていただき、石川副理事長の中締めで閉会となりました。参加者のご歓談の様子を、写真でお伝えいたします。

<ご来賓の皆様>

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 大阪府中小企業団体中央会 専務理事 | 柴田 昌幸 様 |
| 大阪府グラフィックサービス協同組合 副理事長 | 佐藤 元 様 |
| キヤノンマーケティングジャパン株式会社 大阪支社長 | 吉田 千寿也 様 |
| 富士フイルムビジネスソリューションジャパン株式会社 兵庫支社長 | 太田垣 朝也 様 |
| リコージャパン株式会社 常務執行役員 | 明 泰治 様 |



<テーブル席の様子>

